

【設1-補-002 参考資料】：設工認対象設備の抽出方法のイメージ

- a. 主要設備リスト及び色塗り図(P&ID), 系統図, フロー図, 単線結線図等) <別冊-1>**
- 設備図書 (P&ID, 機器配置図等) を色塗りし, 設備名 (機器名等) を抽出。
 - 抽出した設備等を主要設備リストの設備名称欄に記載

- b. 技術基準規則の機能要求 (様式-2 改 設備リスト改) <別冊-2>**
- 様式-2 の技術基準から設備名 (機器名等) を抽出
 - 抽出した設備等を主要設備リストの設備名称欄に記載, 確認。

添付資料-1
主要設備リスト (社内)

番号	施設区分	設備名称	重要度分類	耐震クラス	外部衝撃からの防護	火災防護
9	計測制御系統施設 (蓋間圧力監視装置)	蓋間圧力監視装置 (圧力検出器 (前置増幅器含む)) 【表示・警報装置 (記録含む) : CL-1~4, 信号入出力装置 : PIO-1~6・7, データサーバ (キャスク監視盤) : MCP-11 は各監視装置と共有しており, 給排気温度監視装置で代表する。】	②-2	C	-	○
10	計測制御系統施設 (表面温度監視装置)	表面温度監視装置 (温度検出器) 【No. 9 の記載と同じ】	②-2	C	-	○
11	計測制御系統施設 (代替計測用計測器)	非接触式可搬型温度計 (表面温度の代替計測用)	③	C	津波	○
12		温度検出素子 (給排気温度の代替計測用)	③	C	津波	○
13		圧力検出器 (蓋間圧力の代替計測用)	③	C	津波	○
14	(冷却水系統) (空気圧縮機の冷却する二次系のため対象外)	冷却ポンプ出口圧力 (PI-201)	-	C	-	○
15		冷却塔出口温度 (TE-201)	-	C	-	○
16		膨張タンク温度 (TE-202)	-	C	-	○
17		散水タンク温度 (TE-203)	-	C	-	○
18		散水タンク水位 (LS-202)	-	C	-	○
19	膨張タンク水位 (LS-201)	-	C	-	○	
20	(雑用水系統) (安全機能ではないため対象外)	廃棄物貯蔵室内漏えい検知装置 (LS-) (自主設備)	-	C	-	○
21		ドレンサンプル A 水位 (LT-301)	-	C	-	○
22		ドレンサンプル B 水位 (LT-302)	-	C	-	○
23		市上水道圧力 (PI-301)	-	C	-	○

- c. 事業許可との整合確認 <別冊-3>**
- 事業許可本文及び添付六主要仕様に記載の設備名 (機器名等) を抽出。
 - 抽出した設備等を主要設備リストの設備名称欄に記載があること, 漏れがないことを確認。

- d. 設工認対象外設備**
- 基本的な安全機能, 安全機能を有していない設工認対象外設備を網掛けして, 設工認対象設備と区別して記載。
 - 設工認申請書の主要設備リストから除外。

添付資料-2 第3-1表 施設と条文の対比一覧表

第3-1表 施設と条文の対比一覧表 (設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理)

施設	規格	規格番号	第3-1表 施設と条文の対比一覧表 (設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理)									
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
機器・設備	機器・設備	機器・設備	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
機器・設備	機器・設備	機器・設備	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

- e. 設備・機器の記載**
- 主要設備リストにて抽出し, 「設備名称」欄に記載した設備等を第3-1表の縦軸の「機器・設備」に記載する。
 - 要目表記載と整合をとる。
 - 要目標に記載しない設備等は, 網掛け等を実施する区別する。